

★★★

筑西保健所感染症情報【R7年9月26日号 vol.R7-9】 保健指導課 e-mail : chikuho05@pref.ibaraki.lg.jp

★★★

【管内の感染症の発生状況等について】

- 管内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の定点当たり報告数は一時的に減少したものの再度増加に転じ、第38週では6.29でした。また、管内のインフルエンザの定点当たり報告数は6週ぶりに増加し、第38週では0.29となっています。（管内の定点当たり報告数は別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第38週に5.25となり、週ごとの増減はありますが横ばいで推移しております。県内施設等における感染性胃腸炎の集団発生報告が続いているため、注意が必要です。
- 管内の伝染性紅斑の定点あたりの報告数は第38週に1.00となり、緩やかに減少しています。県内における定点あたりの報告数は第38週で0.97となり、流行警報の終息基準値である1を下回ったため、伝染性紅斑の流行警報は解除されました。
- 管内のRSウイルスの定点あたりの報告数は第38週に2.50となり、前週と比べて増加しています。県内の定点あたりの報告数は4週連続で増加しており、全国でも増加傾向にあるため、今後の動向に注意が必要です。

○ 主な感染症の定点当たり報告数

報告週	COVID-19		インフルエンザ		水痘		感染性胃腸炎		RSウイルス		伝染性紅斑	
	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県
35週 (8/25~8/31)	10.00	9.35	0.00	0.12	0.25	0.21	5.00	3.82	0.25	1.18	1.50	1.37
36週 (9/1~9/7)	4.86	8.63	0.00	0.16	0.00	0.08	8.50	5.11	0.75	1.42	1.50	1.26
37週 (9/8~9/14)	5.43	8.99	0.00	0.32	0.00	0.24	7.00	5.71	0.75	1.63	1.00	1.08
38週 (9/15~9/21)	6.29	9.05	0.29	0.67	0.25	0.29	5.25	3.84	2.50	1.76	1.00	0.97

○ 全数把握感染症の発生届（管内）

報告週	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症
35週 (8/25~8/31)	結核 1件			播種性クリプトコックス症 1件 百日咳 8件
36週 (9/1~9/7)				アメーバ赤痢 1件 百日咳 11件
37週 (9/8~9/14)				梅毒 1件 百日咳 7件
38週 (9/15~9/21)	結核 1件			侵襲性肺炎球菌感染症 百日咳 1件

★ 茨城県感染症流行情報週報（2025年第38週）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2025idwr38.pdf>

★ 茨城県感染症流行情報月報（2025年8月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2025mrp08.pdf>

★ 茨城県衛生研究所における病原体検出情報（2025年7月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202507kensyutu.pdf>

★ インフルエンザ流行情報（2024-2025シーズン）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/2024-2025.html#gakkyuuheiso>

★ 茨城県感染症発生動向調査事業年報（2023年）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/2023nenpou.html>

【新型コロナウイルス感染症について】

- 新型コロナウイルス感染症の定点あたりの報告数は、茨城県・全国でも増加傾向が続いています。
- 主な感染経路は、空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾルを吸い込むこと（エアロゾル感染）、ウイルスを含む飛沫が口、鼻、目などの露出した粘膜に付着すること（飛沫感染）、ウイルスを含む飛沫を直接接触したか、ウイルスが付着したものの表面を触った手指で露出した粘膜を触ること（接触感染）です。
- 感染予防には、「手洗い・手指消毒」、「換気」、「マスクの着用を含めた咳エチケット」などの基本的な感染対策が有効です。特に高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化するリスクが高まります。高齢の方と会ったり、通院や大人数が集まったりするときは、マスクの着用を含めた感染対策へのご協力をお願いします。

★ 新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省HP）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

★ 新型コロナウイルス感染症の報告数が増加しています（茨城県HP）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/covid-19.html>

【RSウイルスについて】

- 発熱・咳・鼻水などの症状を呈し、重症化した場合は細気管支炎や肺炎などを起こします。
- 主な感染経路は、RSウイルスに感染した人の咳やくしゃみなどによる飛沫感染と、ウイルスの付着した手指や物などを介した接触感染です。
- 感染予防には、「手洗い・手指消毒」、「換気」、「マスクの着用を含めた咳エチケット」などの基本的な感染対策が有効です。特に生後6か月以下の乳児や高齢者で重症化しやすいウイルスです。症状がある際には乳児や高齢者との接触を控えるなど、感染対策へのご協力をお願いいたします。

★ RSウイルス感染症（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv.html

★ RSウイルス感染症に関するQ&A（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

★ RSウイルス感染症（国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト）

<https://id-info.jih.go.jp/diseases/alphabet/rs/index.html>